湖風（うみかぜ）

NALCびわこ彦根・広報誌
第９２号・平成２６年９月１０日

彦根市後三条町１２５（安田武雄方）
電話＆FAX０７４９・２３・２５３７
編集・発行責任者・小林　　博

薬と病気の関係

医学は日進月歩で進んでおり、新しい薬が次々と登場している。薬で病気が治せるのであれば患者はどんどん減り医療費も少なくなっていくはずと思えるが、生活習慣病の患者は増え続けて、医療費が大きく膨らんでゆく。どんなに医学が進み、優れた薬が出ても、薬は症状を抑えることしかできない。口から入った薬が体の不調なところに行き、ピンポイントに作用するのであれば副作用は起こらないが、飲み下された薬は、胃で吸収され血流にのって体の中をまんべんなく巡る。薬は体の中で必要とするところ、しないところでも、同じようにその効果を発揮する。結果、「薬が効いた」と感じるのは、全身にその薬の作用がまんべんなく行き渡っていることである。飲んだ薬が頭の痛みを止めてくれるのであれば、頭で起きたのと同じ作用が足や手胃・腸でも起きているわけである。薬を飲んでも、副作用の自覚がないからと言って、全く起きていないというわけではない。「効く」という作用が起きれば、身体のどこかで必ず何らかの副作用が起きている。残念ながら、副作用のないくすりは有り得ない。

製薬会社は、副作用を開示しているので、ネットで検索すれば詳しく副作用の情報を知ることができる。もし、開示していない副作用が起きると裁判となれば負けることになり膨大な損害を被ることになる。

多くの場合、医者も薬剤師も副作用については充分な説明はしてくれない。薬を飲み続けていても、胃痛・頭痛・めまい・食欲不振・等々の病気が起こる場合は、副作用ということも充分考えられる。

（安田）

びわこ彦根広報板

〔７月の活動記録〕
時間外預託点数　１４点　（２人）
奉仕活動点数　　６点　（２人）

〔運営委員会「月例会」〕
実施　８月５日（火）ＰＭ１：３０～
予定　９月２日（火）ＰＭ１：３０～

〔７月度の経過報告〕
*サロンの開催実績
手芸０回　パソコン０回　おしゃべり３回
卓球４回　読書１名３冊
ちびっこサロン２３組５５名
*助け合い０件
*福祉調査センターの活動「外部評価調査」
７月は４件
８月は１件

〔会員動向〕
異動なし

〔連絡事項〕
◉９月９日（火）外部評価調査員のフォローアップ研修が県庁で行われる。調査員６名出席の予定。
◉８月の夏祭りの期間中チビッコ広場などに乱入者もなく取り立てて言うほどのことはなかった。
◉不要になったＴＶ・パソコンなど廃棄業者に依頼し処分した。
◉誕生会に利用していた衣装は、会員の長谷部さんから連絡があり、近日中に引き取るとのことです。

９月のサロン開催予定表

日	曜日	午前（10時～１２時）	午後（１３時～１５時）	備　考
1	月			
2	火	卓球・おしゃべり・読書サロン	月例会ＰＭ１：３０	
3	水	ちびっこサロン		
4	木			
5	金			
6	土	パソコンサロン		
7	日			
8	月			
9	火	卓球・おしゃべり・読書サロン　フォローアップ	研修（県庁）外部評価	調査員
10	水	ちびっこサロン		
11	木			
12	金			
13	土	パソコンサロン		
14	日			
15	月			
16	火	卓球・おしゃべり・読書サロン		
17	水	ちびっこサロン		
18	木			
19	金			
20	土	パソコンサロン		
21	日			
22	月			
23	火	卓球・おしゃべり・読書サロン		
24	水	ちびっこサロン		
25	木			
26	金			
27	土	パソコンサロン		
28	日			
29	月			
30	火	卓球・おしゃべり・読書サロン		
31				